

池田銀行

1950	1951年 10月開業 資本金3,500万円 清瀧幸次郎 頭取就任
1960	1960年 大阪支店開設 1963年 大阪証券取引所第2部に上場 1964年 神戸支店開設 1971年 資本金20億円に増資 東京証券取引所第2部に上場 東京支店開設
1970	1972年 東京・大阪証券取引所第1部に上場 外国為替業務開始 1973年 資本金33億5,000万円に増資 1977年 京都支店開設 1980年 清瀧一也 頭取就任 1983年 国債等の窓口販売開始 1985年 公共債ディーリング業務開始 1986年 外国為替コルレス業務開始 1987年 資本金56億円に増資 1988年 担保付社債信託業務の免許取得 第1回無担保転換社債(100億円)発行 1989年 コルレス包括承認銀行に昇格 1990年 公募増資実施 資本金143億円に CD・ATMの本格的目曜稼働の開始 1992年 VI(ビジュアル・アイデンティティ)の導入 1993年 中間発行増資実施 資本金196億円に 1994年 信託業務開始(代理店方式) 情報システムセンター完成 1998年 プロック別営業開始 投資信託窓口販売開始
1980	1999年 第三者割当増資実施 資本金278億円に 2000年 第2回無担保転換社債(80億円)発行 阪急電鉄とATM共同運営会社設立 ステーションATM「Patsat」事業開始 第1回ビジネスマッチングフェア開催 堂島営業部・大阪西支店開設 2001年 服部盛隆 頭取就任 第三者割当増資実施 資本金332億円に 損害保険商品販売開始 神戸支店移転、プライベートバンキングプラザ開設 2002年 東京支店移転、住宅ローンプラザ設置開始 生命保険商品販売開始 揖津支店開設、六甲支店移転 2003年 "ニュービジネス助成金"など"地域起こし制度"創設 大阪支店移転、塚口支店・逆瀬川支店開設 2004年 第3回無担保新株予約権付社債(100億円)発行 三菱商事と業務協力の覚書を締結 日本政策投資銀行と新株予約権付協調融資実施 第1回ビジネス交流会開催 "コンソーシアム研究開発助成金"創設 千里丘支店開設 第1回チャリティフェスタ開催 野村證券との提携による"証券仲介業務"開始 "池銀キャピタル夢仕込みファンド1号投資事業組合"設立 関西学院大学との産学連携協定に基づく投融資制度を創設

泉州銀行

1950	1951年 1月株式会社泉州銀行設立登記 資本金3,000万円 吉田忠郎 頭取就任 2月本店(岸和田市魚屋町91-1)にて営業開始
1960	1953年 資本金を6,000万円に増資 大江清 頭取就任 1954年 資本金を1億2,000万円に増資 1955年 和歌山支店開設 1956年 資本金を2億4,000万円に増資 1959年 本店を岸和田市宮本町に移転 1960年 資本金を3億2,000万円に増資 1963年 佐々木勇蔵 頭取就任 1964年 資本金を5億円に増資 1967年 外貨両替商業務取扱認可 1968年 外国為替業務を開始 1970年 資本金を12億円に増資 1971年 東京支店開設 1972年 資本金24億円に増資 大阪証券取引所第2部へ株式上場 1973年 大阪証券取引所第1部へ株式上場 シンボルマーク制定、企業理念「愛と責任」確立 1974年 中込達雄 頭取就任 資本金37億円に増資 普通預金、納税準備預金、為替、オンライン処理実施 1975年 現金自動預金機(AD)第1号機導入 swift(国際銀行データ通信システム)加盟 1976年 海外コルレス業務開始 1979年 空港問題連絡会設置
1970	1980年 関西新空港対策本部設置 1981年 ローンセンター設置 1982年 海外コルレス包括承認 1983年 国債の窓口販売開始 1984年 日本銀行代理店契約締結 資本金40億7,000万円に増資 1985年 債券ディーリング開始 1986年 債券フルディーリング開始 CD、ATMの時間延長、休日稼働実施 1987年 ALM委員会設置 資本金80億円に増資 1988年 第1回無担保転換社債100億円発行 担保付社債信託事業免許の取得 1990年 公募増資1,000万株の実施 1991年 第1回泉州・千鶴利マラソン協賛 1992年 國際業務総合オンライン開始 第1回せんぎんコンサート協賛 1993年 外国為替店舗新設に関する包括許可取得 龜井敬之 頭取就任 1995年 懸賞品付定期預金「空港夢物語」発売 1997年 テレホンバンキング「ダイレクトホン」本格稼働 1998年 システムセンター竣工 1999年 投資信託の窓口販売を開始 優先株による第三者割当増資128億円を実施 柳曾健二 頭取就任 第1回泉州市民卓球大会に協賛
1980	
1990	

池田銀行

2005	2005年 基幹システムを"NTTデータ地銀共同センター"へ移行 生体認証機能搭載の"ICキャッシュカード"発売 商工組合中央金庫と業務協力協定締結 2006年 国内外公募等による増資実施 資本金477億円に 甲南大学と産学連携協定を締結 同志社大学との産学連携協定に基づく投融資制度を創設 蘇州駐在員事務所開設 第1回宝塚歌劇貸切公演開催 インターネット支店開設、すみれの花定期預金発売 2007年 "大阪梅田池銀ビル"竣工 大阪梅田営業部・プライベートバンキングサロン開設 南千里支店移転、彩都支店・芦屋支店開設 中小企業基盤整備機構近畿支部と業務提携 "京大ベンチャーNVCC1号投資事業 有限責任組合"へ出資 新型ICキャッシュカード「スタシアサイカ」取扱開始 ポイントサービス取扱開始 堺筋支店開設 "がん保険"・"医療保険"販売開始 2008年 "介護保険"販売開始 第三者割当増資実施 資本金643億6,500万円に "手のひら"と"指"の両静脈認証方式対応の新型ATM設置開始 大阪府立大学・大阪市立大学と産学連携協定を締結 "同志社ベンチャー1号投資事業有限責任組合"へ出資 2009年 ステーションATM「Patsat」阪神電鉄沿線に拡大 第三者割当増資実施 資本金768億6,500万円に 神戸大学と産学連携協定を締結
2005	2000年 普通株による第三者割当増資200億円を実施 (三和銀行の持分法適用関連会社となる) 三和銀行とATM相互開放開始 株式会社パンク・コンピュータ・サービス設立 2001年 普通株による第三者割当増資650億円を実施 (三和銀行の子会社となる) 吉田憲正 頭取就任 創立50周年を迎へ、地元自治体に植樹の寄贈 損害保険の窓口販売を開始 鳥取銀行とのシステム共同化を開始 「天候リバディ」の取扱を開始 2002年 地区住宅ローンセンター(全16カ所)を増設 「センギン」ダイレクトラインサービス開始 (本格的なインターネットバンキングの開始) 生命保険商品の窓口販売を開始 ダイレクト支店開設 2003年 インターネット投資信託取扱開始 第1回センギン・ビジネス商談会開催 2004年 法人向けインターネットバンキングの開始 UFJつばさ証券との提携による証券仲介業務の開始 2005年 大正銀行とのシステム共同化を開始 東京三菱銀行とATM相互開放開始 2006年 一時払終身保険の取扱を開始 個人のお客様専用店舗「千里中央支店」を開設 生体認証機能付センギンデュアルICカードの取扱を開始 南海電鉄難波駅構内にセンギンクイック外貨 両替ショッップ難波駅店を開設 2008年 がん保険の取扱を開始

泉州銀行

2000	2000年 普通株による第三者割当増資200億円を実施 (三和銀行の持分法適用関連会社となる) 三和銀行とATM相互開放開始 株式会社パンク・コンピュータ・サービス設立 2001年 普通株による第三者割当増資650億円を実施 (三和銀行の子会社となる) 吉田憲正 頭取就任 創立50周年を迎へ、地元自治体に植樹の寄贈 損害保険の窓口販売を開始 鳥取銀行とのシステム共同化を開始 「天候リバディ」の取扱を開始 2002年 地区住宅ローンセンター(全16カ所)を増設 「センギン」ダイレクトラインサービス開始 (本格的なインターネットバンキングの開始) 生命保険商品の窓口販売を開始 ダイレクト支店開設 2003年 インターネット投資信託取扱開始 第1回センギン・ビジネス商談会開催 2004年 法人向けインターネットバンキングの開始 UFJつばさ証券との提携による証券仲介業務の開始 2005年 大正銀行とのシステム共同化を開始 東京三菱銀行とATM相互開放開始 2006年 一時払終身保険の取扱を開始 個人のお客様専用店舗「千里中央支店」を開設 生体認証機能付センギンデュアルICカードの取扱を開始 南海電鉄難波駅構内にセンギンクイック外貨 両替ショッップ難波駅店を開設 2008年 がん保険の取扱を開始
-------------	---

池田泉州ホールディングス

2009	10月 株式会社「株式会社 池田泉州ホールディングス」設立 資本金500億円 東京証券取引所・大阪証券取引所第1部に上場
2010	3月 公募等による増資実施 資本金723億11百万円 4月 新銀行の設立に先がけて、新制服を両行で統一・改定

池田泉州銀行

5月	子会社の池田銀行と泉州銀行が合併し「株式会社 池田泉州銀行」が誕生
6月	「関西活性化シンポジウム」開催
7月	外貨両替ショッップ梅田店開設
8月	関西大学と産学連携協定を締結
11月	「産学官連携「関西活性化」フェア」開催 夙川支店開設
12月	東岸和田支店移転

